

【資料提供】

月 日 (曜日)	担当課 (室)	電話	担当者
4月9日 (水)	徳島県立近代美術館	088-668-1088	浅田真珠、三宅翔士

近代美術館の資料の収集について

令和6年度、県立近代美術館において収集した資料は、次のとおりです。

収集資料 (詳細：別紙リスト)

【購入】村上 ^{むらかみ} 早 ^{さき} 〈かくす〉(版画) 等 3点

【寄贈】村上 ^{むらかみ} 早 ^{さき} 〈めぐらす〉(版画) 等 3点

^{いはら} 伊原 ^{う さぶろう} 宇三郎 〈友人家族1〉(素描) 等 213点

^{いはら} 伊原 ^{う さぶろう} 宇三郎 〈作品制作の備忘録一式〉(二次資料) 1点

計 220点

なお、個人からの購入、寄贈等につきましては、「徳島県情報公開条例」の規定に基づき、氏名を公開いたしません。

徳島県立近代美術館

今回収集額 1,300,000 円

購入			小計	3点	1,300,000円			
1	版画	むらかみさき 村上 早	かくす	1	2016	118.5×149.5	440,000	コバヤシ画廊
2	版画	むらかみさき 村上 早	いぞん	1	2018	118.0×150.0	430,000	コバヤシ画廊
3	版画	むらかみさき 村上 早	しっと 嫉妬—どく—	1	2020	130.0×130.0	430,000	コバヤシ画廊

4	版画	むらかみ さき 村上 早	めぐらす	1	2015	120.0×150.0		作家
5	版画	むらかみ さき 村上 早	おどり	1	2021	149.5×117.5		作家
6	版画	むらかみ さき 村上 早	はおる	1	2024	149.5×117.5		作家
7	素描	いはら うさぶろう 伊原 宇三郎	ゆうじんかぞく 友人家族 1 等	213		27.2×17.4 等		売買を業としない個人収集家からの寄贈につき公表しない。
8	二次資料	いはら うさぶろう 伊原 宇三郎	さくひんせいさく びぼうろく いっしき 作品制作の備忘録一式	1				売買を業としない個人収集家からの寄贈につき公表しない。

広報用画像

広報用として、次の作品画像データを提供できます。使用に際しては「作品名」「作家名」及び徳島県立近代美術館の所蔵品であることを明記してください。



村上 早（むらかみ さき） 〈かくす〉 2016年 銅版画、雁皮紙 紙 118.5×149.5cm

【略歴】

1992年群馬県生まれ。2016年武蔵野美術大学大学院修士課程修了。在学中の2013年に阿波和紙伝統産業会館（徳島県吉野川市）の「アワガミ国際ミニプリント展」に入選、2015年に第6回山本鼎版画大賞展（上田市立美術館 長野県上田市）で大賞を受賞するなど、全国公募の展覧会で受賞を重ね、注目を集めた。また20代で東京国立近代美術館に作品が収蔵されて話題となるなど、早くから活躍し、高い評価を得ている。

【作品について】

村上は、「版上の傷は人体と心の傷、紙に刷り取れるインクは血である」と語り、自分が体験した傷や痛みを、描画のために銅板を傷つけるという銅版画の技法の特性と重ね合わせて作品を制作している。人や動物などのイメージで構成された大画面の作品は、作家の私的な事柄が物語化されることで普遍性を獲得し、現代を生きる人々に幅広く支持されている。この作品では、羽が欲しくて鳥から奪ってしまったという人の欲望と惨劇が、現代の日本に於いては物を覆ったり隠したりすることのアイコンともいえるブルーシートの印象的な青により、隠されながら露わにされている。